

Tokyo働き方改革宣言

東京都知事 小池百合子 書

社員一人ひとりのライフ・ワーク・バランスの推進を図り、「社員が健康で、いきいきと働き、能力を十分発揮できる環境づくり」に取り組みます。

平成30年4月24日
株式会社特殊免疫研究所

目標

働き方の改善

社員一人ひとりの生産性を高めることで、限られた時間のなかで、最大限の成果を発揮し、長時間労働の雇用者割合を5.0%以内に維持します。

休み方の改善

ポジティブな休暇取得の意識付けを図り、有給休暇の取得を促進し、ワーク・ライフ・バランスを向上させます。

取組内容

働き方の改善

ITシステム・ツールを最大限活用し、定期的な数値管理を行うことにより、社員・管理者・本社が共同して、労働生産性を適切に把握・管理します。

また、社員の心身の健康を保持し、働きやすさを向上するため、勤務間インターバル制度を整備します。

休み方の改善

有給休暇取得に対するポジティブな意識付けを図り、アンバーサリー休暇などの制度を整備します。

また、私傷病、出産、家族の育児・介護など有事の際に利用できるよう、時効で失効する年次有給休暇の積立制度を整備します。